

# 松浦党の里 ほんなもん体験記 VOL.1

まつら党交流公社が行なっている、「ほんなもん体験」の民泊とは、修学旅行生が農漁村の一般の民家に宿泊し、お客様ではなく、家族の一員として過ごし、家族の指導のもと農業・漁業体験や、食事・風呂の準備などを行います。体験民泊では、ありのままの自然や暮らしの営みの中で過ごしてもらい、民泊中の料理も地元の自然・生活・産業・歴史・文化に根ざし、関連性の有るものになっています。

体験民泊を通して、農漁村の食文化や生活文化、地元農水産物の価値、家族の絆、愛情を伝え、生徒と受入家族、生徒同士、生徒と先生の共通体験による人間関係構築能力を高めることを目的としています。



## 体験者からのお礼の手紙

先日は、民泊を受入れていただきありがとうございました。初めての民泊で、すごく不安で緊張していましたが、長嶺さんがたくさんのお話をしてくださって、緊張がほぐれました。夜と朝に、とてもおいしいご飯と一緒に作っていただき、次の日は元気100%でした!!長崎のちゃんぽんすごくおいしかったです。長嶺さんと過ごした時間は、とても楽しい思い出の一つになりました。またお会いできることを楽しみにしています。

平成26年(1月～12月)体験民泊修学旅行実績

|     | 田平     | 中平戸  | 生月     | 志々伎  | 大島   |
|-----|--------|------|--------|------|------|
| 学校数 | 36校    | 12校  | 15校    | 5校   | 2校   |
| 人数  | 3,810人 | 936人 | 1,406人 | 551人 | 100人 |

■お問い合わせ 観光課観光振興班 ☎内線 2275  
まつら党交流公社 ☎0956-27-9333

## Message

### 民泊受入者の声



長嶺 サダ子 さん  
(田平町小崎免)

子どもが大好きな長嶺忠義さん、サダ子さんご夫婦は、メロンやトマト、米などの栽培や、和牛を飼育する専業農家でした。忠義さんが体調を崩し、農業ができなくなった事をきっかけに、平成18年度から体験民泊の受け入れを始めました。子どもとの交流が好きで、サダ子さんは民泊に来た生徒と本当の家族のように感じてもらえるよう、「おばあちゃん」と呼んでもらうようになっています。民泊中の体験として、サダ子さんのお宅では田舎料理や押し寿司などを一緒に作っています。一番大変なのは名前を覚えることですが、親しみを感じてもらえるよう生徒の似顔絵を描いて名前を覚えるようになっています。

今まで、たくさんの生徒を受け入れた長嶺さんは、生徒からたくさんお礼の手紙が届くそうで、特に印象に残っている手紙は、民泊を受入れた生徒の母親から、民泊中の話を聞いて、文通をしてほしいと手紙がきたことだそうです。そのお母さんは長嶺さんの病気で亡くなった娘さんと同じ年で、今でも娘のように思い、文通を続けているとのことでした。民泊を受け入れて今年で10年になりますが、生徒との関わりを大切に、これからも受け入れを続けていきたいと語ってくれました。



## としよかん みんなの図書館

このほかにもたくさんの  
新着図書があります!!



『日英対訳によるジョン万次郎の勇気と努力の物語』

絵/伊佐佳久、英訳/森礎人  
出版社/開拓社、出版年/2015.5月

江戸末期、14歳の土佐の漁師・万次郎は、海で嵐にあい漂流後、アメリカの捕鯨船に救われ、船長の養子となります。大変な苦勞と努力で英語や数学を学び、帰国後は通訳・教師として活躍。開国へ多大な影響を与えた激動の人生に触れてください。

永



『ちゃんぽん食べたかっ!』

著/さだまさし  
出版社/NHK出版  
出版年/2015.5月

バイオリニストを目指し、中1で長崎から単身上京した佐田少年が、高度経済成長期の東京で送る、涙と笑いの日々。幾度も挫折し夢をあきらめながらも、別の道から頂上へ。長崎新聞連載、現在テレビドラマ放送中のさだまさしの自伝的小説です。

永 大 南



『読書感想文がスラスラ書ける本 小学1・2年』

監修/松下義一  
出版社/成美堂出版  
出版年/2015.7月

夏休みの宿題の定番・読書感想文ですが、本の感動を伝えるのは難しいもの。書き方のコツや、お手本例20作品が掲載されたこの本は、感想文が苦手な1・2年生の強い味方。おすすめブックガイドも収録され、夏休みの子どもたちを応援します。

大



『簡単!ラクラク!夏おかず2015』

出版社/学研パブリッシング  
出版年/2015.6月

夏の旬野菜や魚介料理、冷たい麺にひんやりデザート、元気になるカレーなどは、食欲がないときのお役立ちメニューです。暑い時期は調理も大変。簡単にラク～なしレシピがいっぱいのこの本で、家族全員パワフルサマーを過ごしませんか。

生



『りんごかもしれない』

作/ヨシタケシンスケ  
出版社/ブロンズ新社  
出版年/2013.4月

テーブルの上のりんご。でも、りんごじゃないかもしれない。大きなさくらんぼかもしれないし、宇宙からきたのかもしれない。考えるって楽しい。世界が変わって見えてくる。第6回MOE絵本屋さん大賞で1位となった、大人も楽しめる絵本です。

田 南



『ゆかたの着付けと帯結び』

著/大竹恵理子  
出版社/成美堂出版  
出版年/2015.6月

夏の夕涼みや花火大会へのおでかけに、ゆかたは欠かせない。基本的な着方やおすすめの帯結びのわかりやすい写真解説のほか、コーディネート、買いかた、手入れ、男性と子どもの着付けも紹介されたこの本で、この夏、ゆかた美人を目指しましょう。

南

※平: 平戸図書館 永: 永田記念図書館 南: 南部公民館図書室 生: 生月支所図書室 田: 田平町中央公民館図書室  
大: 大島村公民館図書室

## ～図書館からのお知らせ～

永田記念図書館開館時間: 午前10時～午後6時(金曜日午前10時～午後7時)

平戸図書館 ☎22 - 4017

◎休館日/平戸図書館は新図書館準備のため、7月31日(金)まで休館しています。ご迷惑をおかけします。図書の返却は平戸市離島開発総合センター1階の返却ポストへお願いします。

【お知らせ】  
8月1日(土)より、平戸図書館は、「平戸市未来創造館」の中に開館します。ぜひご利用ください。

永田記念図書館 ☎28 - 0128

◎休館日/7日、14日、21日、26日、28日

●7月の主なもよおし●

■おはなし会/毎週土曜日 午後2時～  
市ふれあいセンター児童室



## 図書館ホームページ

インターネットを使って図書館の情報を見ることができます。

◎パソコンから  
URL <http://www.hirado-libraries.jp/>

◎携帯電話から  
携帯電話のバーコードリーダーで右のQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



南部公民館図書室 ☎27 - 0047  
生月支所図書室 ☎53 - 2111  
田平町中央公民館図書室 ☎57 - 0207  
大島村公民館図書室 ☎55 - 2985